

胆道閉鎖症 早期発見チェックシート

～赤ちゃんのパパママへ～

胆道閉鎖症とは、一万人に一人の確率で生まれてくる原因不明の病気です。

肝臓から胆汁がうまく流れない病気で、放っておくと赤ちゃんの命とりになりかねない病気です。しかし、早期に発見し、治療を受ければ、より良い予後は望めます。

このシートには、私達の経験に基づいてまとめたチェック項目があります。母子手帳にある便色カードと合わせて、便の色をチェックしてください。



生後から四ヶ月にかけて、当てはまる項目にチェックが【二つ以上】ありましたら、「うんちがついた」おむつを持って、かかりつけの小児科/小児外科を受診してください。

なお、受診の際にはこのチェックシートをお医者様にお見せください。



下の項目で【二つ以上】当てはまったら【うんちのついたおむつ】を持って受診を！



以下の当てはまる項目に☑、または○をつけてください。

生後からの黄疸が引かない、一旦引いた黄疸が再度出て来た。もしくは肌が黒ずんで来た。

Q: 母乳ですか？ミルクですか？ 母乳のみ ・ ミルクのみ ・ 混合

うんちの色が薄い。またはじょじょに薄くなった。当てはまる症状に○をつけてください。

Q: どのような色に近いですか？ 便色カードの【 】番 (迷った時は数字の小さい方)

Q: それはどれくらい続きましたか？ 1～2日 ・ 一週間 ・ 一週間以上

Q: うんちはどんな状態ですか？ 固い ・ 油っぽい ・ おからっぽい

Q: 下痢や嘔吐、熱などがありますか？ 下痢が続いてる ・ 嘔吐がある ・ 熱がある

おしっこの色が濃い。オムツに茶色くついている。

白目の部分が黄色い。一ヶ月以上続いている。

～以下の症状も合わせてチェックして下さい～

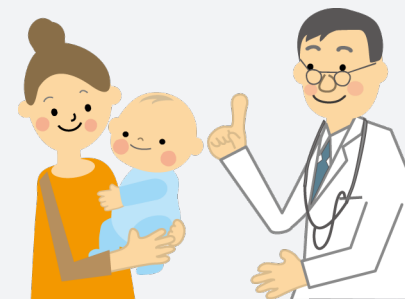
お腹が異常に大きい、触ると硬い感じがする。

顔や体を掻く、皮膚の湿疹やキズが治らない。

ミルク/母乳をよく戻す。げっぷが上手く出来ない時がある。

おっぱい、ミルクを沢山飲むが体重が増えない。

身体にあざができています。



お医者様へのお願い

お忙しい診察の中、失礼します。

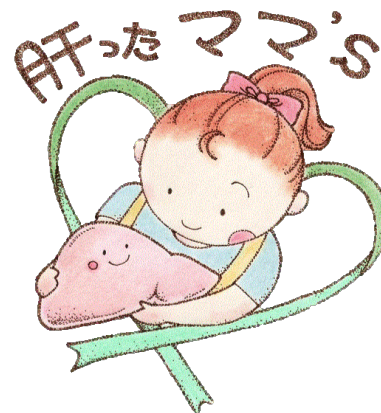
私達は「胆道閉鎖症」の子どもを持つ母親のグループです。

2012年度より母子手帳に便色カードが収載され、赤ちゃんの便の色を観察することによって、胆道閉鎖症などの乳幼児肝疾患を早期に発見・治療できるようになりました。しかし、病気かどうかの見極めには、小児科の先生方のご協力なくしてはできません。

ここには、私達の経験に基づいた「胆道閉鎖症」の赤ちゃんに見られた各症状を具体的にまとめてあります。このチェックシートを持ってきた保護者のお子様には、チェックされた症状が見られます。「胆道閉鎖症」及び乳幼児肝疾患ということを念頭においた診察を何卒よろしくお願い申し上げます。

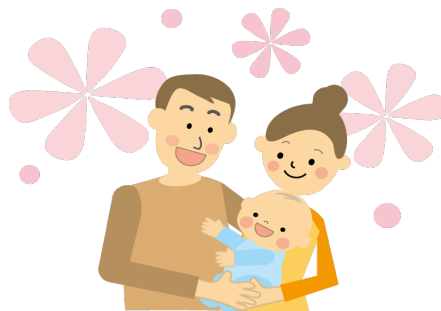
ご協力ありがとうございます。

胆道閉鎖症・乳幼児肝疾患母の会
肝ったママ's



私たちは胆道閉鎖症や肝移植の子どもを持つ母親のグループ（任意団体）です。育児のかたわら、ゆるやかな活動をしています。

胆道閉鎖症や乳幼児肝疾患についての、病気の知識や治療の情報を発信しております。



SAVE
THE CHILDREN'S
LIVER & LIFE

早期発見・早期治療

胆道閉鎖症・乳幼児肝疾患母の会
肝ったママ's

<http://kimottamama.info>

Copyright © 2014 kimottaama

20141122 Ver.1



胆道閉鎖症 早期発見のために

赤ちゃんのうんちは、
チェックしましたか？



生後から4ヶ月までは
母子手帳の便色カードを使って
赤ちゃんのうんちの色を
チェックしましょう

